

三島公民館だより



平成19年
3月

三島 この 一年



6/2 老人クラブ料理教室

老人クラブ三島支部の役員さんらが集まり料理教室が実施されました。生徒はほとんどが男性。きっとあれから何度も奥様に、美味しい夕食を作ってさしあげたことでしょうか。



5・7・12・3月 緑地帯 花の植栽

今年も年に4回、各地区のボランティアグループが、国道緑地帯に花苗を植栽しました。この活動も高齢化により年々継続が難しくなりつつある状況です。「私も協力できますよ」という方は、公民館までご連絡ください。



6月と2月 公民館パソコン教室

年2回の講座に今年は計12人が参加。初心者同士、毎回キャーキャー言いながら和気あいのムードで授業が進展。来年も開講する予定ですので、興味のある方はどうぞ気軽にご参加ください。



12/10 作業道完成確認

今年度、三島町有林管理組合が計画していた延川の作業道が完成し、区長や地元議員ら役員が、工事の完成状況を視察すると共に、町有林26林班の境界を確認。徒歩での急傾斜の上り下り、本当にお疲れ様でした。



12/9 薬師神さん叙勲祝賀会

下大野の薬師神久義さんが「旭日単光章」を受章されたことを祝おうと自治会主催で祝賀会が実施されました。薬師神さんは丁度、米寿の年。二重のお慶び、本当におめでとうございます。



毎月2回 生きがいデイサービス

1年を通して川上・下大野の2施設と三島公民館図書室で生きがいデイサービスが行われています。その楽しさは、毎回大きな笑い声が事務所まで聞こえてくることでも実証済み。笑いは老化を防ぎます。気軽にお友達をさそって参加してみませんか。



9/21 善光寺住職招きお地蔵様を慰霊

久保の皆さんが、集会所横のお地蔵様(明治19年の水害遭難者を慰霊)をしばらくぶりに徹底清掃したことを機に、この日、慰霊祭を実施。先人を尊ぶ心をいつまでも忘れない三島地区であることを願っています。

今年も三島地区では、公民館行事をはじめ自治会活動、部落行事、各種団体活動など様々な催しや行事が行われました。地域活性化のため行われたこれらの各種の取組みを写真で紹介いたします。



8/15 三島夏祭り納涼盆踊り大会

自治会・青年団・交通安全協会・消防団・J A・商工会・灯ろう流し保存会・各神社関係団体など様々な団体の支援・協力のもと、夏祭り・秋祭りをはじめ四季の地域行事を、今年も無事終了することができました。

10/22 三島秋祭り

三島の秋祭りのお練りは2年に1度。少子高齢化にも負けず、各保存会が智恵を出し合って伝統行事を守り続けています。



6/1 谷平先生着任

兵頭真先生の後任として、谷平哲哉先生が三島診療所長に着任。7月8日には、自治会主催の歓迎会が盛大に開催されました。愛南町出身の谷平先生。専門は「内科」です。

2/14~25 菊沢尋吉遺作展

小松出身の美術家「尋吉さん」の3回忌となる今年、地元三島はもとより地区外からも多くの賛同を得て「菊沢尋吉遺作展」が開催されました。会場となった愛媛県美術館には、連日大勢の来場者が訪れ、菊沢さんの画業に改めて触れられたということです。



1/3 剣道稽古初め

伝統ある「三島剣道スポーツ少年団」の稽古初めが三島小体育館で開催されました。現在、団員数は6人。随時、新団員を募集中とのこと、文武両道を目指して、日々鍛錬してみませんか。



2/17 ふれあいワインパーティー

三島青年団・三島公民館・日吉公民館の共催により、初めての試みとなる事業「ふれあいワインパーティー」を開催しました。鬼北町が誕生し、同じ町の隣地区になったもの同士、もっと交流が深まればと会場を日吉住民センターに設定。アトラクションには地元の音楽グループ「オヤジ建材バンド」や「古用友美・宗太郎姉弟（川上）のツインギターユニット」も登場し、玄人裸足のバンド演奏に耳を傾けながら、美味しいワインの試飲と、楽しいおしゃべりに夢中になる、ふれあい多い有意義な一夜となりました。

4 大地区行事について

8/15 三島夏祭り

今年の演芸ステージには、松山からフラメンコチームが出演。

自治会長 芝 嘉也

自治会予算	300,000円
町補助金	93,000円
組別負担金	544,000円
商工会寄附	281,601円
雑収入	12,001円
合計	1,230,602円

で運営されました。

分踊り経費	468,222円
花火経費	762,380円



今年の三島夏祭り納涼盆踊り大会は、華やかなフラメンコで幕を開け、続いて各地区の盆踊りがお楽しみ抽選会を挟んで披露され、フィナーレでは花火を堪能した。三島地区の老若男女が一堂に集い、夏の夜を楽しむことができたのも、多くの皆様のご協力のお陰と心から感謝申し上げます。



9/15 敬老行事

招待者（70歳以上）606人中、約半数のお年寄りが出席されました。

老人クラブ三島支部 支部長 大川 實

繰越金	75円
自治会予算	4,000円
町委託金	871,000円
合計	875,075円

で運営されました。

折り代等食糧費	783,479円
婦人会等報償費	55,600円
事務用消耗品費	34,482円
切手等通信費	550円
次年度繰越金	964円



昔に比べて、老人をいたわり励ます行事は多くなり有難いことである。特に毎年行われる敬老会は、老人にとって唯一最高の催しである。各自待ち望む楽しみの一つである。日頃遠のいている友人や知人にも会える絶好の機会である。日々健康安全に留意して、より多くの皆さんが参加されることを切望してやまない。



9/18 大運動会

台風により17日を延期。早朝、大勢が雑巾でグラウンドの水取りを実施した。

体協会長 松原 和雄

自治会予算	22,862円
町補助金	127,000円
合計	149,862円

で運営されました。

参加賞等報償費	49,579円
会議費等需要費	96,863円
クリーニング等	3,420円

今年は「もちまき」が実施できなかったため、低予算となりました。



台風の影響で一日順延となり「祝日開催」となった今年の大運動会。選手の確保を考えると全種目の実施は難しいのではないかと心配していましたが、区長さんを始め部落の役員さん方のガンバリと、地区の皆さんのご協力でご全競技を実施する事が出来ました。地区の皆さんに感謝の大運動会でした。



11/19 農民祭・文化祭

当日雨が予想され、地元の有志らにより屋根が張られたバーベキューコーナー。

J A 三島支所長 瀧谷 繁勝

繰越金	16,667円
自治会予算	20,000円
J A 三島支所	100,000円
森林組合	15,000円
農振協助成金	80,000円
野菜売上等	19,102円
町支出報償費等	14,000円
合計	264,769円

で運営されました。



農民祭開催に当たり、ご協力を頂いた各関係者の方に心よりお礼申し上げます。見事な農産物を見る楽しみ、おいしいうどん・すしを頂く至福の時、焼肉ではお酒も入り、久しい友との語りも進みます。内容は変われど思い残るふるさと行事として継続しなければと思っておりますので、今後共にご協力よろしくお願い致します。



「戸祇の子学級」の保護者の皆さん



戸祇の子学級編



5/22 開講式・クロッケー大会
老人クラブの役員さんらに、「これから1年間よろしくお願ひします」と児童が挨拶。その後、1番の人気メニュー「クロッケー」を教わりました。



8/4・5 愛治小学校との合同キャンプ

三島・愛治地区の青年団の協力のもと、来年度から同じ中学の仲間になる愛治小の児童と合同で、渡船で「宇和島市・竹ヶ島」に渡りキャンプを実施。夜のキャンプファイヤーでは、竹ヶ島小児童（全校生徒3人）とも交流を図りました。



8/31 夏休みクロッケー大会

夏の間、近所の老人さんにクロッケーをみっちり教え込まれた子供達が、夏休み最後の日に、地区対抗戦で腕前を競い合いました。



9/25 クロッケー&いもたき会

松下若恵さん松浦ムネコさん指導により、大鍋で美味しい「いもたき」が完成。会食では、日頃お世話になっているお年寄りの皆さんへと、子供達から手品や楽器演奏などの出し物が披露されました。

12/4 炭窯作り・炭焼き体験

蚕糸工場モニュメントの一角に、地元有志の方々が「炭窯」を作ることになり、子供達も土固めなどに協力。めずらしい窯作りの一端を体験することができました。

2年間の戸祇の子学級、もうできないと思うととてもさみしいけど、今まで教えていただいた事を生かして、中学校でもがんばりたいです。



若葉

田舎でしかできない貴重な体験ができた。



駿

とぎの子学級をしてきて、私が一番楽しかったことは、クロッケー大会です。みんなと楽しくできたのでよかったです。



彩花

戸祇の子学級では、クロッケーが一番楽しかったです。夏休みの大会もお別れクロッケー大会も優勝できたので良かったです。



穂乃花

私が一番楽しかったと思うのは、クロッケーでみんなと楽しくできたのでよかったです。他にも炭焼きなどを体験させていたいただきありがとうございました。



咲

ほとんどの戸祇の子学級生が参加してアツいお鍋でいもたきができることができたのでいい思い出になりました。



貴大

2年間、貴重な体験ができました。特に、炭がま作りが貴重な体験でした。楽しかったです。



小織

このとぎの子学級は、三島でしか体験できない行事なのでとてもいい経験になりました。



勇貴



奈津美

戸ぎの子学級を通して、協力することの大切さを学びました。



沙羅

ふだんでは体験できないことがたくさんできて楽しかったですよかったです。いい思い出がたくさんできました。



孝典

ぼくは、戸ぎの子学級で「クローカー」や「田舎まんじゅう作り」などさせていたでいてとても楽しかったです。



愛美

戸ぎの子学級では、あまりに「きい」体験が豊富だったので、よかったです。



真子

この2年間でたくさんの貴重な体験ができて良かったです。本当に、ありがとうございます。



健吾

とぎの子学級で楽しかったことは、クローカーで夏休みの大会では優勝できたのでうれしかったです。



えりな

初めての経験がたくさんでした。一番クローカーが楽しかったです。いい体験ができました。



樹里

2年間とぎの子学級をして、一番クローカーが楽しかったです。ふつうの授業ではできないことができたので良かったです。



12/25 しめ飾り作り教室

渡辺修さんをメイン講師として、老人クラブの指導のもと「しめ飾り作り」を実施。世界にたった一つの手作りのしめ飾りが完成し、お正月、それぞれの子供達の家の玄関先にきれいに飾りつけられました。



10/23 叩きゴマ作り

老人クラブの役員さんが、山から切り出してきた桜の木を使って「叩きゴマ作り」を体験。「子供の頃を思い出すわい」と、お年寄りのほうが夢中になって作っていたようでした。



11/11 稚鯉の放流

広見川夢の会が10年にわたって取り組んでこられたこの事業も今年が最後。これまでに数十万匹を放流したとのこと。最後の放流は、雨の中での実施となりましたが、自然や生き物を大事にする優しい気持ちが一層大きくなったことでしょう。



11/5 戸祇山登山

「戸祇山へ登ろう会」の協力で毎年実施している恒例の登山。子供達をはじめ、町内外からたくさんの参加者が頂上をめざした。



2/19 饅頭作り・お茶作法教室

清家鈴技さん（田舎饅頭づくり）と山本美恵子さん（お茶作法教室）が指導。饅頭もお茶も美味しく品良く頂くことができました。

リレー
エッセイ

我が愛しの三島

三島に暮らす人々に、三島の良さ・好き
なところ・改善点などを語っていただくこ
のコーナー。今月号は、お馬さんをはじめ
多くの動物と暮らしておられる古谷獣医さ
んに執筆していただきました。



朝な夕なに戸祇山を仰いで
古谷 香さん(川上)

3月号の表紙

戸祇の子学級「炭窯作り」の一葉。清家昇さん・渡辺長寿老さん、松浦忠明さんの指導で、初炭となる木材を並べた上に土を盛り、木槌で一生懸命叩いて固める。「上等の炭窯ができた」と3人の名人が声を揃えた。

寄付のお礼

三島自治会・三島公民館主催事業へ、次の方々から金一封を頂きました。

心よりお礼申し上げます。

- 12/25 杉本ヒサエさん(広見)
- 1/23 奥浦 道広さん(小松)
- 2/14 松浦 俊一さん(小松)
- 2/22 松本 重美さん(広見)
- 3/5 滝谷 弘さん(川上)
- 3/7 小越 誠俊さん(川上)
- 3/16 程内建二郎さん(川上)

皆様から頂いた寄付金は「三島自治振興寄付金特別会計」で管理運営されており、今年度は洗面所の嵩上げ等に使われました。なお決算の詳細は年度末自治会総代会で報告されています。



祝・祭日には国旗を立てましょう。

発行者

鬼北町小松1523
三島公民館
電話：48-0111
FAX：48-0303
鬼北町ホームアドレス
<http://www.town.kihoku.ehime.jp>

豊かな自然に惹かれて移住した途端に、洪水とたび重なる台風に襲われ、愛犬と愛猫も亡くしてしまい、そこから逃げるようにしてこの三島へやって来ました。見ず知らずの私に住む場所を探して下さったのは、三島石油店のご主人さん。あれから2年と4カ月が過ぎようとしています。

澄んだ空気、小鳥のさえずり、緑の山々、日々移り変わる田畑の風景、草花の香り等々。三島に暮らしてきますと、子供時代、毎日放課後に、川原や竹やぶ、近くの里山で遊び呆けた楽しい記憶が戻って、ついでに精神年齢が若返る効果もあるようです。また不思議な事に、絵や詩、音楽、ダンスさえ湧いて来そうな気分になります。

現在は、好きな動物達と落ち着いて暮らせて幸せです。これも地元の方達のご親切によるものと心から感謝しております。

編集後記

三島公民館長 葛川 熊夫

毎年、一年を写真で振り返る3月号。今年「戸祇の子学級」の頁は、卒業児童と共に、親御さんの声も掲載しようと思案しました。中には照れ屋のお母さん方も居て「写真だけは堪忍よ」と言っておられたようですが、無理を聞いて頂き、無事全員のお顔が揃った次第です。

子供は地域の宝。地域ぐるみで子供を見守っていくには、子供だけではなく、その子供の家族を知っていることも大事ではないでしょうか。



ページを折ると仲良し親子が並びます。